# 4. 準備物の案内

## ① 園生活で必要なもの

### 0～2歳児

授乳用ガーゼ

紙オムツ　又は

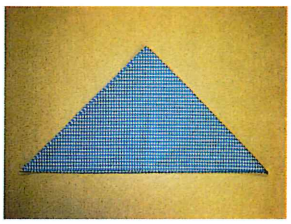
布オムツ・オムツカバー

### 3～5歳児

リュック
プラスチックバックルが
付いている物が理想です。

布バッグ

クッキング用エプロン



三角巾
自分でつけられるようにマジックテープ、
又は、ゴムをつけてください。

マスク

体操着・体操着袋

♤体操着（半袖白Ｔシャツ・半ズボン。寒い時はトレーナーで調節します。）を着用しますが、体を締め付けず伸縮性のある動きやすい物をご用意してください。また、専用の体操着袋に入れてください。
♤記名はＴシャツの左胸に、下の名前のみアイロンネームなど、わかりやすくお願いします。
♤女の子は、頭にピン・飾り付きゴム等を付けることは、危ないので控えて下さい。
♤髪の長い子はゴムで結んできて下さい。（誤飲にも繋がる恐れがある為、ちぎれないものをお願いします。）

## 共通のもの

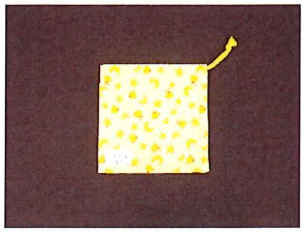
※持ち物すべてに記名をお願いします。

上着

ズボン

肌着

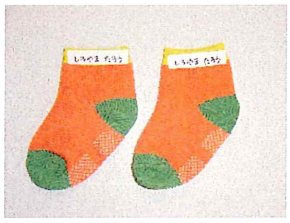
綿パンツ


コップ袋

汚れものを入れる袋
（エコバックも可）

靴（外遊び用）

・ヒモがついてる物や音の鳴る靴はお控え下さい。


靴下

ジャンパー（冬場のみ）

・厚手すぎずフードのないもの。
・フックにかけられるよう首元にヒモなどをつけて下さい。

サンダル（夏場のみ）
＊かかとがついている物が安全です。

バスタオル（夏場のみ）
＊スナップ付がお子さんも使いやすいです。

プールバック

・体を覆えるサイズの物（大きすぎるとお子さんが使いにくいので）

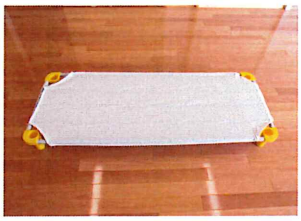
タオルケット(夏場のみ)

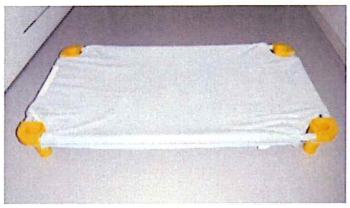
毛布

## 園で用意するもの

食事用エプロン

おしぼり


ベッド・シーツ


おねしょシーツ

コップ

カラー帽子

## 毎日ご用意いただくもの

季節やお子さんの発達に合わせて調整して下さい。

下記の表は目安の枚数です。

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3～5歳児 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 紙オムツ（紙パンツ）又は布オムツ | 10 | 10 | 5～10 | | 紙オムツの替えが無い場合、園にある物を使用しますので後日、無記名のオムツを返却して頂きます。 |
| オムツカバー（布の場合） | 5～6 | 4～5 | | | |
| パンツ | | 5 | 5 | 3 | パンツの替えが無い場合、園にある新品の物を使いますので後日、新品の物を返却して頂きます。 |
| ガーゼハンカチ | 5 | | | | 授乳・水分補給用 |
| コップ（園で用意する物） | | | 1 | 1 | 毎日持ち帰って洗ってきて下さい。<br>＊0・1歳児は園のコップを利用します。 |
| コップ袋 | | | 1 | 1 | 毎日持ち帰って洗ってきて下さい。 |
| 汚れもの入れ袋 | 1 | | | | 必ず記名をお願いします。 |
| 上着 | 3～5以上 | | | | |
| ズボン | 3～5以上 | | | | |
| 肌着 | 3～5以上 | | | | 肌着は長袖の物ではなくランニング又は半そでのご用意をお願いします。 |
| ハンカチ | | | | 1（5歳児） | 毎日清潔なものをご用意下さい。 |
| リュック | | | 1（後半より使用します） | 1 | ・キーホルダーは控えて下さい。<br>・散歩時などにも使用します。 |
| 布バック | 1 | 1 | 1 | 1 | 汚れ物や作品等の持ち帰りに使います。 |
| 水筒 | | | 1（ピクニックで使用します） | 1 | ・リュックに入れて戸外に出ます。 |

## 月曜日ご用意いただくもの

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3～5歳児 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 靴（散歩用） | 1<br>（歩けるように<br>なったら） | 1 | | | 週末に洗濯をして下さい。 |
| カラー帽子<br>（園で用意する物） | 1 | | | | 週末に洗濯をして下さい。<br>ゴムが伸びていたり、切れていたりしないかご確認下さい。 |
| シーツ<br>（園で用意する物）<br><br>毛布・タオルケット | 1 | | | | 週末に洗濯をして下さい。<br>週初めの登園の際は、シーツはたたんで所定の場所に置いて下さい。<br>シーツのゴムが伸びた際には付け替えをお願いします。 |

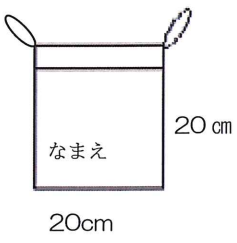
## その他

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3～5歳児 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 体操着 | | | | 1 | 体育指導前に持ってきて下さい |
| 体操着袋 | | | | 1 | 体育指導前に持ってきて下さい |
| クッキング用<br>エプロン | | | | 1 | クッキング保育時や配膳時に用意して頂きます |
| 三角巾 | | | | 1 | 同上 |
| マスク | | | | 1 | 同上<br>忘れた場合は未使用の現物で返却していただきます。<br>又、咳が出る場合もお持ち下さい |

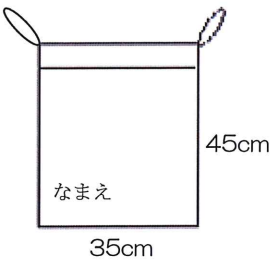
・土曜日に荷物の補充などで来園する場合は 17 時までにお願い致します。
（入室はご遠慮頂き、玄関対応になります。）

## ②　ご用意していただくもののサイズ

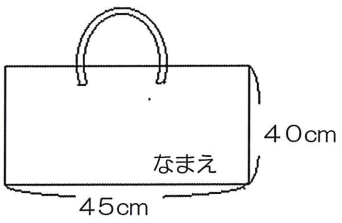
（1）コップ袋




（2）体操着袋




（3）布バック
（エコバックでも可）




※サイズは目安なので、お子様が自分で出し入れしやすいサイズでお願いします。市販のものでも結構です。
※コップ袋は、両側にヒモがついているタイプが開け閉めしやすいようです。
※手拭きタオルは、フックにかけたりしますのでヒモ付きでお願いします。
※毛布は、体が覆えるぐらいの大きさでお願いします。

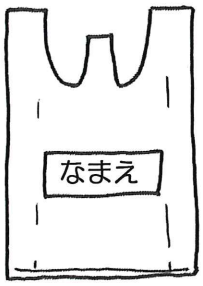
## ③　名前はここに

＊必ず持ち物には名前をご記入下さい。
油性の黒ペン・アイロンネームなど必ずわかりやすく記名をお願いします。
洗濯で文字が薄くなってきたらその都度書き足すようお願いします。
その他の私物（ゴムヒモ等）にも記名をお願いします。
記名の無い物が紛失した場合は、出てこない場合がありますので必ず記名をお願いします。

### 紙オムツ

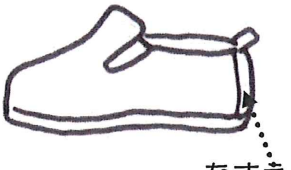
※名前はお尻の方に
大きく記入して下さい。

### 汚れもの入れ袋




※エコバックでも良いです。
記名をお願いします。

### くつ




### 体操着

## ④　ピクニック・遠足について

### 《持ち物》

#### リュックサック

・お子さんの身体に合ったサイズで背負い易いもの。成長と共に調節できるもの。

#### レジャーシート

・お子さんが出し入れしやすいサイズの物をお持ち下さい。

#### 水筒（ヒモ付き）

・リュックサックの中に入れて下さい。

#### おしぼり

#### お弁当

・おにぎりやサンドウィッチなど個包装のものと、おかず、フルーツなどお願いします。（お弁当がひっくり返ってしまった時に、予備が無い為、個包装の物が望ましいです）
※もくじ2,保育内容⑦食事と離乳食の【誤嚥・窒息の予防】も参照して下さい。

#### フォーク＆スプーン＆おはし

#### その他

・ビニール袋（ごみ入れ）
・ハンカチ
・ティッシュ
・レインコート

### 《服装》

・活動しやすい服装
・履き慣れた運動靴
・靴下を履いて登園して来て下さい

### 《お願い》

- 毎日持ってくるコップは帰園後に使用しますので、忘れずにお持ち下さい。
- 天候が悪い場合は中止となりますが、持ち物は持参して下さい。（給食はありません。）

# ⑤　こんな衣類がおすすめです

**○制服はありません。お子さんが薄着で活動しやすい服装をするようにして下さい。**

衣類はご家庭で着用の物をご用意いただいて結構ですが、新たに揃える場合は次のようなことを参考にお選び下さい。保育園生活がのびのびと楽しめるよう、汚れてもさしつかえがないものにしましょう。

**【活動しやすいもの】**

- 伸縮性のある綿の T シャツや半ズボンがよいでしょう。
- 飾りのボタンやヒモ、フードのついていないシンプルな形が安全です。
- ずり落ちたりしないで股上丈が深いズボン、上着は腹や背中が見えないように丈の長いものがよいでしょう。
- スカート・裾の長いズボン・フード付きの服・つなぎの服・サスペンダー・スカートズボンなどは遊んでいる時に玩具にひっかかるなどして危険ですのでご遠慮下さい。
- ジーンズは、伸縮性がなく動きにくいので、ご遠慮下さい。
- 衣服調節のしやすい衣類を選びましょう。

**【着脱を習慣づけるために】**

- ズボン、パンツはゴム入りの簡単なものをお勧めします。つりズボンやつなぎ、ロンパースは一人では脱ぎ着しにくいです。
- 長袖下着や、厚手のセーター、トレーナーは、３歳未満児は自分での着脱が難しいようです。着脱のしやすい衣服を選びましょう。
- 前襟ぐり、袖ぐり、袖下にゆとりのあるものが良いでしょう。
- 前開きの衣類はボタンが大きめのものが着やすいです。
- 靴はかかとを持ってはける運動靴をお勧めします。戸外遊びや散歩をたくさんしますので足にあったくつをお選び下さい。

**【安全で洗濯しやすいもの】**

- シャツは汗や汚れをよく吸湿し、通気性の良い綿素材がよいでしょう。（半袖・ランニング）
- 毎日の洗濯が可能で、肌への刺激も少ないです。特に乳幼児は肌への刺激を考え、化学繊維の下着はさけましょう。

**おむつは？**

●ご家庭でご使用になっているものをお持ち下さい。布オムツ、紙オムツのどちらでも結構です。おしりふきは園で用意します。

## 【こんな危険があります】

＊フード＊

フードが滑り台やジャングルジムなどの遊具に引っかかったり、他の子に引っ張られたりして危険ですので、外で遊んだり、運動する際には着せないようにしましょう。その他、スカッツ（ズボンにスカートが付いているデザインのもの）、チュニック（ワンピースにもなるＴシャツ）、長Ｔシャツ・体のサイズにあっていないぶかぶかのシャツやズボンも引っかかったり躓いたりして危険です。

＊首まわりのヒモや上着、ズボンのすそヒモ＊

上着の首まわりについているヒモが、遊具やドアなどに引っかかり、窒息しそうになったなどの事故あったという話をききます。また、上着のすそやズボンのすそのヒモも、遊具や自転車などに引っかかったり、自分で踏んで転んだりする事故が起きています。ヒモのついた服を選ばないようにしたり、ヒモを取りはずす、ゴムなどに取り換えるなどして着せるようにしましょう。また、マジックテープもついている場所によって皮膚を傷つける場合があるので注意しましょう。